

平成27年 9月 4日

千葉市長 熊谷俊人様

千葉市こども未来局指定管理者選定評価委員会
会長 岩切 裕

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（答申）

平成27年5月28日付け27千こ第132号で諮問のありました標記の件について、
下記のとおり答申します。

記

1 千葉市子ども交流館

(1) 指定管理者 アクティオ株式会社

(2) 委員会の意見

- ・ 市による評価のとおり、概ね良好に管理運営が行われていると認められる。
- ・ 前年度に比べ利用者数が増加していることは評価できるが、目標値達成に向けてさらなる集客力アップに努められたい。
- ・ 登録者数の減少については、児童の減少という社会的要因もあるが、状況をよく分析したうえで、登録者数の増加に努められたい。
- ・ 幼稚園等の児童交流促進事業については、年4回の計画で年1回の実施と、計画を下回る実績であることから、幼稚園等の年間スケジュール策定期間に合わせ、早い段階からの周知、PRを幅広く行うなど、改善を図られたい。
- ・ 指定管理者の財務状況については、現状において特段の問題はないと認められるが、収支状況の内容について、詳細が把握できるよう改善を図られたい。

2 千葉市子育て支援館

(1) 指定管理者 公益社団法人 千葉市民間保育園協議会

(2) 委員会の意見

- ・ 市による評価のとおり、概ね良好に管理運営が行われていると認められる。
- ・ 利用者数の減少については、少子化の影響や社会状況の把握だけでなく、実施しているアンケート内容等を踏まえ、利用者のニーズや満足度を再度検証し、利用者数の増加に努められたい。
- ・ ファミリー・サポート・センター事業の会員数は増加しているが、活動件数が減少していることから、現在実施しているマッチングの取組みだけでなく、効果的な手法について検討を行い、改善を図られたい。
- ・ 指定管理者の財務状況については、現状において特段の問題はないと認められる。